



させぼ夢大学

発行 ● させぼ夢大学広報委員会
事務局 / 〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F
TEL.0956-25-9555
FAX.0956-25-9545
http://www.yumedai.com/
E-mail:sasebo_yumedai@yahoo.co.jp

お尋ねテレホン 25-9556

夢のつづき

させぼ夢大会報

No.187 <2010・10>

平成22年度
第6回

2010年 10月21日(木)

アルカスSASEBO 大ホール

●開 場 午後 5:30
●夢のひろば 午後 6:00
●講 演 午後 6:30

今回は、凛と透き通ったしなやかな美声と、音程を自在にコントロールする技術の持ち主、日本を代表する歌手由紀さおりさんです。子供の頃はお姉さんの安田祥子さんと共にひばり児童合唱団に所属し、童謡歌手として活躍。アニメ声優、NHK歌のお姉さんと活動の場を広げられました。

昭和44年、爆発的にヒットし、スカットブームを巻き起こした「夜明けのスカット」で本格的デビュー。同年ギリシャ歌のオリンピック音楽祭に日本代表として参加し、最優秀歌唱賞ゴールデンディスク賞を受賞されました。歌手としてはもちろん、女優として映画・ドラマへ出演、司会、バラエティー、ナレーションなど幅広く活躍されています。



昭和57年、クラシック界で活躍されていた安田祥子さんをコンサートのゲストに迎え、童謡を歌うコーナーが反響を呼び、姉妹による童謡コンサートがスタートしました。お二人の抜群の歌唱力とハーモニーは、国境も世代も越え幅広い層から支持されています。また、美しい日本の童謡を次世代に伝え、普及に努めた活動に対して、第42回菊池寛賞、文化庁長官表彰など数々の賞を受賞されました。

日本語の持つ美しさや季節のうつろい、命のはかなさを歌った日本の童謡、唱歌をはじめ、日本で生まれた曲の数々を次世代に一曲でも多く残したいという思いの由紀さん。どんなお話が聞けるか楽しみです。

歌手 ● 由紀 さおり 氏

テーマ ● 美しい日本語の歌を伝えたい



次回のご案内

- と き / 11月18日(木)
- 講 師 / 女優 由美 かおる 氏
- テーマ / 心とからだの健康
～西野流呼吸法～

●京都生まれ。12歳の時に西野バレエ団に入団。テレビ「11PM」にプリマとして出演し、新鮮さとキュートな魅力でたちまちマスコミの話題となる。その後、映画で数々の作品のヒロインを演じる。テレビの人気時代劇『水戸黄門』に25年間レギュラー出演した。全国の企業、公共団体や医学会で西野流呼吸法の講演を実施。ゴールデン・アロー賞の新人賞、グラフ賞4回など内外で数多く受賞。京都市特別観光大使などを務める。合気道は4段の腕前である。

由紀 さおり 氏のプロフィール

●群馬県桐生市出身。小学生時代、ひばり児童合唱団に所属。童謡歌手として活躍。昭和44年「夜明けのスカット」でデビュー。「手紙」で第12回日本レコード大賞歌唱賞、「恋文」で第15回レコード大賞最優秀歌唱賞を受賞する。映画「家族ゲーム」では、毎日映画コンクール助演女優賞を受賞。姉、安田祥子氏とのコンサートは2000回以上の公演回数を記録。平成21年、芸能生活40周年を迎える。歌手として、また、女優、司会、バラエティーと幅広く活躍している。





櫻井よしこ氏



日本国よ何処へ

西海市西彼町 瀬戸崎 齊

今回(第5回)の夢大学は、折しも民主党代表選挙の最中であり、そこに講師として登場されたのが、名だたるジャーナリスト櫻井よしこ氏であった。

治安が良く安心安全(食べ物にいたるまで)な日本に、若者を中心とした新たな風俗が生ま

れようとしていることに始まり、混乱する政局について、日本の安全保障に関わる事などの諸問題について、辛辣な直言をなされた。こんな話が出るのは、国内外の情勢を適確に把握し分析され、それらについて鋭い洞察をなせる現役のジャーナリストだからだと思ふ。拝聴しながら、なるほどと思う。拝聴しなかりであり、感服した次第である。

桜井講師は、小沢でも菅でもだめ、民主党も自民党もだめだと言われた。政治は、生活そのものだとされる。市民の生活向上のためには、決断と実行が大切である。二大政党呼ばわりされる両党は無策であり、日本をこんな国にしようというビジョンも政策もなく、その方向性は、日本国よ何処へである。子

ども手当てや高速道路料金の無料化だけでは日本国の前進はな。確かな政策力をもって、決断し実行してほしいものである。講師お説のとおり、このままでは、日本は国際社会から遊離し、やがて沈没の道を進むことになるのではないだろうか。いま日本は、政治、経済はいうに及ばず、国の安全保障とも関わ



■櫻井よしこさん、綺麗ですね。頭は良いし、スタイルも抜群。神様不公平…!でも、不甲斐ない政治家をばっさりと切って頂いて、溜飲が下がりました。赦して上げます。

この日本国を立て直す気概のある人はいないのでしょうか。櫻井さん、貴女にお願いしたいくらいですが、それが駄目なら「国基研」で早く見付けて政界に送り出して下さい。私達も一丸となって応援したいと思っています。よろしくお願いします。

北松浦郡佐々町●江田 靖子

■日本で今一番大切な問題をわかりやすい言葉で講演してください、理解できました。グッドタイミングの話が聞くことが出来て、90分間があったと言う間でした。今の日本が一番大切な方です。日本のヒラリークリントンになってくださいませ。この暑さも吹き飛んだすばらしいお話に感謝します。

佐世保市潮見町●永田 光江

■真実をつく話ありがとうございます。日米安保や憲法9条問題を日本人の一人として学習しなければなりません。人材の育成が大事ですが、日本の現状を考えると、人材の育成がインスタントに出来ない日本の将来に不安を感じます。我々には一票を行使する手段しか残されていませんが、あの櫻井さんに贈られた最後の拍手の波は、櫻井さんへのメッセージとして届いたのでしょうか。

佐世保市早苗町●田坂 弘子

■水色のスーツで出てこられた櫻井さん素敵でした。お話は私でもよくわかるていねいな説明で、さすがジャーナリスト。今の政治は叩き合っている暇はないと思いますが、今後日本丸はどこへ行くのでしょうか。

佐世保市木風町●西 照美

■いま能天気な日本の周りで起こっている深刻で、背筋が寒くなるような中国の脅威について詳細、かつ明快に紐解いていただき、折からの猛暑もどこかに吹き飛んでしまった。東シナ海がいつまでも開かれた平穏な海でありますように。

佐世保市光月町●国松 仁志

■講話の中で、思想信条は別にしても人格のある人を固有名詞を出して、平気で人の悪口、批判か非難を公衆の面前でお話しされた方は初めてです。相手がどんな人であれ、聞きづらいです。講師の人格・品格を疑いたくなります。私達も一人の人間です。

佐世保市福田町●吉村 勝利

■テレビで見受けるイメージとは違い、祖国日本への情熱を鋭い直言で教示された櫻井氏に敬服いたしました。現在の頼りない政治は、私たち国民の国家意識にも問題があることなど再考いたしました。

佐世保市世知原町●本山 弘子

■日本を熱烈に愛している櫻井よしこ氏から、外交・防衛の中心に、今何が大事かを知らされた。軍事力は必要ないと言う人もいるが、日米安保条約を今一度見直し強化していくこと、中国の脅威を知って私達がすばらしい日本国民になることと教育と防衛を見てくれる政治家を選んでいきたい。

佐世保市桜木町●原 敏朗

■ソフトな語り口で「日本人が日本人でなくなった。日本国が日本国でなくなったことは、私達が大事なことをおざなりにした結果だ。」と話の内容は辛辣。日米安保条約を真剣に考えさせられました。

東彼杵郡川棚町●福田 ツネヨ

■今、日本に山積している多くの問題を取り上げられ、それらを司る政治家をバツバツと斬られる等、小気味よい講演会だった。日本を日本たらしめる政治家を育てることが肝要で、「国基研」の理事長として、その任を全うすべく努力しておられると受け止めた。

佐世保市京坪町●太郎浦 幸子

■今日本で何が起きているのか? 米軍はいらない自衛隊はいらないと言っている人に聞いてほしい。今日聞いた人は米軍・自衛隊の必要性が分かった事だと思います。世界情勢の詳しい事を分かりやすく話してください、私達国民は日本をもっと知らなければならぬ事を実感しました。

佐世保市桜木町●原 尚子

■戦後、失われている日本文化を基本とした道徳教育への努力、政治は国民の姿をなしているなど、ジャーナリストとしてのはっきりした意見だった。また、中国の世界第二軍事大国対東南アジア諸国の話は、改めて世界地図を見て、平和向けの日本人の一人として活を入れてもらった。

東彼杵郡波佐見町●田崎 清人

■日米安全保障条約には日本という国に欠く事の出来ない多くの要素が含まれている事を教えていただき、ハッと目が覚めた気が致します。平和だ平和だとノホホンと日々を送って来たように思います。これからはアジアにおける日本の位置・立場等にも心配りたく思いました。若干遅いかもしれませんが……。

佐世保市折橋町●田口 清紀

夢のひろば

◆日時／10月21日(木) 午後6時00分～20分
 ◆演目／ピアノ、ヴァイオリン、コントラバス
 ◆出演／curumu (クルム)
 中西 弾(ヴァイオリン) 江頭 玲衣(ピアノ) +
 谷口 正美(コントラバス)

◆出演者紹介

curumu (クルム)

自然をこよなく愛し、自然と生まれてくるメロディーを書き留めている。包み込むような音を一人でも多くの人の心に届けられたらという思いからユニット名を「クルム」に。九州内のライブ・イベント等で活躍中。

◆曲目

1. 風音 かざおと
2. ひまわり
3. 踊る人形
4. チャルダーシュ



暗闇の荒海を迷走する日本丸への「羅針盤」

る沖繩の基地問題、アジア諸国間の問題等さまざまな大きな問題に直面している。いわば危機である。このような問題の解決を図り、日本国民のため日本国の進むべき方向を見定め、実現に向けて取り組んでくれる優れた宰相、政党の出現が渴望されるところである。それと同時に、国民も政権(政府)に注文をつけ、頼るだけでなく一人一人が視野を広くし、日本の将来に目を向け進むべき方向を考えなければならぬ。

話を聞き終え、櫻井講師が説かれる。「真の国民とは、自らの損得を離れて公に想いを致し、国家について考えることのできる人々だ。」(会報「夢のつづき」から)という言葉の重みを一段と強く感じたものである。

素晴らしい講演に大満足!

佐世保市京坪町 東 裕子

櫻井よしこ氏の講演、私にとって今回で二度目の受講であるが、数年前と全くお変わりなく、内容もゆつくりと分かりやすい語調で本当に素晴らしい才媛のジャーナリストだ。胸のすくような直言を遠慮なくぼんぼん発言され、久しぶりにモヤモヤが晴れる思いだった。

おっしゃるように、私たちは豊かさ、平和の有り難みを当然のごとくと、どこかに省みる心を置き忘れ、人としての心をすっかり失ってしまっているようだ。政界はもとより国技である相撲界もしかり、老人が数十万人も行方不明、幼児虐待、殺人、自分さえ良ければ…本当にいつからこんな日本人になったの

講演を聴かれた感想をお待ちしています!

※締め切りは講演日の1週間後(必着)
 ※宛先は、させほ夢大学事務局まで

氣高く、強く、

櫻井よしこ



美しくあれ
ほほほほ

日本の防衛は日本人の手で

佐世保市峰坂町 本山 正喜

近藤理事長は、開演に先立ち、おしゃりで、きれいで、自慢話をしない櫻井よしこ講師を称えられた。夢大学は毎月第3木曜日の午後6時半開始である。今回は、百歳のご母堂と同居中のため、日帰り可能な時間帯を選んで貰ったという。親孝行の櫻井さんの姿を垣間見た。

講師は、70歳代のある婦人から、ひどい攻撃的な手紙を受け取られた。その手紙には「日米安保条約があるから日本は駄目である」と。全くの見当違いである。

昭和25年6月朝鮮戦争が勃発。北朝鮮は一方的に無防備の韓国に侵入し、数万人の韓国人を捕虜として北朝鮮に連行した。在日中のマッカーサー元帥は、日本に駐留中の米軍部隊を急遽韓国に派遣し、応戦した。その年の秋、両国間の軍事同盟が結ばれた。「備えあれば憂いなし」である。

ソマリア沖には、年間二千数百隻の日本国籍の船舶が就航し

日本の危機

佐世保市白宇町 山口 君代

櫻井よしこさんの講演を楽しみにしていました。帰ってから世界地図を広げ今日の講演を思い出しています。

これからの日本はどうなるのか。子供、孫の時代はどうなるのか。本当に日本の将来を真剣に考えてほしい。櫻井よしこさんには政治を行ってもらいたい。出来れば首相に!! 自衛隊法の見直しについて、強盗に例えての話は分かりやすかった。戦争を

ている。海賊船の攻撃を受けても、がんじがらめの自衛隊法により身動きできない状況にある。

一方、中国は21年間に22倍の軍事力を増強し、西太平洋(日本)に進出を図ろうとしている。このような不安な状況下において、日本の国は日本が守るのが常識である。早急に自衛隊法を改正し、日本に欠けている「政治力・軍事力」の強化に、国民が一緒になって取り組もうではありませんか?と結ばれた。

川の流れるように滔々と分かり易く、美しい日本語で、1時間半にわたり語られた講師の言葉を傾聴した。場内は「静寂のベール」に包まれる。講演終了後の万雷の拍手はひととき高く、止まることを知らなかった。このことは、今回の講演内容が、如何に聴衆を魅了するものであったかを物語っているように思えた。すばらしい講師を招いて下さった近藤理事長ほかの関係者に感謝申し上げます。

ふるさと紀行 九十九島の 民話

6

「親子カエル岩」

佐世保工業高等専門学校
澤田 彰

■小穴の親子カエル岩の物語

—日野村が栄えたのは
親子カエル岩のおかげ—

昔は小穴が日野で一番大きな港でした。俵ヶ浦や船越村の人達は、相浦の役場に行くときは、まだ道が出来ていなかったたので、一回船から下りて歩いて行っていました。

その頃の日野は船越村の中にありました。大穴は「おわなん谷」とも言います。大穴は道が無くて役場に行けませんでした。滝壺があり、水が冷たくて泳ぐと危ないということが、子供たちは近づくことが出来ませんでした。

むかし、いつの頃からかわかりませんが、静かで美しい日野の小穴と大穴に二匹の親子カエルが棲んでいました。

船が大穴に近づくとき親カエルが大声で「こつちには道はありませんよー、隣の小穴ですよーケロケロ、こんにははー」といつも教えてくれます。

小穴の子カエルは「ケーロ、ケロ、こんにははー」といつも元気な声で挨拶をします。船が小穴の港を出て行くときは、二匹の親子カエルは「サヨウナラー、気をつけて帰って下さいねー」と大きな声で見送ってくれたということです。

またこんな話もあります。ある時、二匹のカエルが突然いなくなりました。村の人達は大嵐で、二匹とも死んでしまったんだらうと、たいそう悲しみました。小穴を通るとき、村の人達は岩の上を見て「神様、二匹のカエルが生き返りますように」と、頼んでいました。

村の人達がカエルのことを少し忘れかけた、何年かたった夏の日、夕立が来て大きなカミナリが小穴と大穴の岩の上に落ちました。村人が次の日、小穴の港から船を出し、いつものように岩の上を見て神様にお祈りをしようとした時、その岩の上にカエルそっくりの岩がありました。

大穴の岩を見ると、そこに

も大きなカエルに似た岩がありました。村の人達は「カエルが帰ってきたぞー」と大変喜びました。そして、村の人達は、漁に出たお父さんが、「無事に帰ってきましたように」とか、日照りの続く日には、「雨が降りますように」と、カエル岩に向かってお祈りをしました。

すると、不思議なことに、海が荒れたときでも、船は無事に戻り、日照りの時でも、雨が降って、お米や、野菜が沢山採れたということです。

今日の日野が栄えたのは、この「親子カエル岩」のおかげだと言われています。



事務的タテマシ



●驚きの回収率！ ご協力に感謝！！

させば夢大学は来年度創立20周年を迎えます。そこで来期の企画として、過去の講師の方々の中から、数名の講師に再登壇していただくことと考え、受講生の皆さん方のご意見を反映したいとアンケートのご協力をお願いしました。

多くて75800ぐらいの回収が出来れば万々歳と高をくくっていましたら、なんと1122(“いい夫婦”さす

が夢大!)も回答してくださいました。当日の受講者数が1825人ですから、すごい回答数です。講演会に来られないからとFAX送信や郵送された方、忘れていたと持参なさった方などありがたい限りです。紙面の都合で詳細は省きますが、ジャンルごとに得票の多かった順にお二人ずつ記載します。

【政治・経済】

- ① 三宅久之さん
- ② 金 美齡さん

【芸能・音楽】

- ① 桂 三枝さん
- ② 宮川 彬良さん

【教養・一般】

- ① 西川きよしさん

●講演会の運営について

講演会の初めに「近藤理事長」「花題」の紹介はあるのに司会者の氏名の紹介もした方がやりがいも出るのでは、との貴重なご指摘を頂戴しました。

そこまで気に留めていてくださることにありがたい思いでいっぱいです。講演会当日は約30名のスタッフが3班に分かれて、それぞれの部署で業務を分担処理しています。特別な場合を除いて、これからも「近藤正人理事長」を私共させば夢大学のスタッフの代表として紹介してまいります。